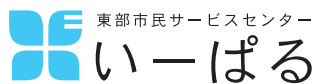


8月24日(月)、東部市民サービスセンターがオープン!

東部地域の 新たな拠点誕生



8月24日(月)、「東部市民サービスセンター(愛称「いーぱる」)(広面字釣瓶町13番地3)がオープンします。

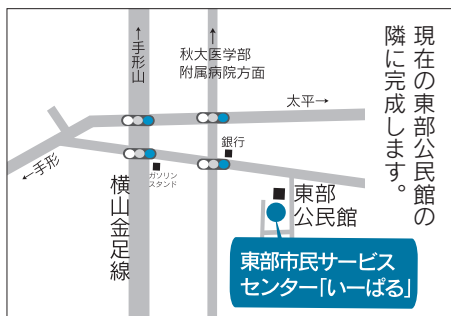
センターは、生涯学習機能をはじめ、地域活動支援や子育て支援、災害時の避難所や地域の防災拠点などの機能を備えた複合施設です。東部地域の新たな拠点として、みなさんぜひご利用ください。

●問い合わせ 市民協働 地域分権推進課 ☎(866)22037

*オープン後の問い合わせ先は、広報あきた7月17日号でお知らせします。

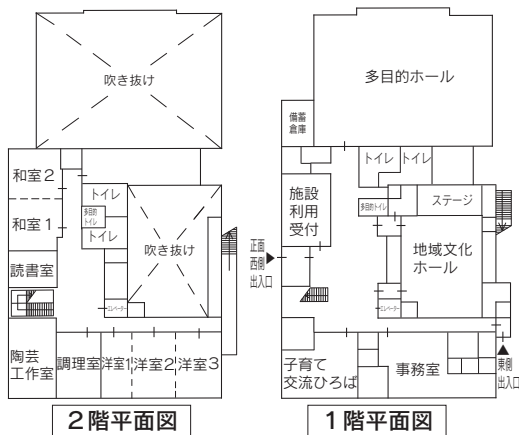


完成予想図



現在の東部公民館の隣に完成します。

東部市民サービスセンター「いーぱる」



東部市民サービスセンターのオープンに伴い、東部公民館の利用は7月31日(金)までとなります。学習講座などはセンターで引き続き行いますので、詳しくは、東部公民館へお問い合わせを。☎(834)2206

下表の貸出施設の予約は、使用日前月1日から「秋田市公共施設案内・予約システム」か電話、または東部市民サービスセンター1階の施設利用受付窓口でお申し込みください。
8月24日(月)から31日(月)までと9月の予約は、8月1日(土)から受け付けます。オープン前の利用申し込みについては、市民協働 地域分権推進課へお問い合わせください。

東部市民サービスセンターの貸出施設

↓営利目的の場合必要

室名	施設内容	設備使用料	施設使用料
多目的ホール	バスケットコートやバレーボールコートとして1面、またはバドミントンコート2面が使用可	照明器具 50円	2,050円
地域文化ホール	132席の移動観覧席とステージあり。ダンスフロアとしての使用も可	移動観覧席 100円	1,540円
和室	21畳1室、24畳1室。通し間として使用可		1室 200円
洋室	収容人数18人程度の部屋が1室、30人程度の部屋が2室。通し間として使用可		1室 200円 または 410円
調理室	IH調理台4台	調理器具 150円	410円
陶芸工作室	電気窯(かま)、電動ろくろ、作業台など	陶芸窯 250円	410円

*多目的ホールのバスケットコートは正規規格ではありません。使用料はいずれも1時間あたりの額(税込)です。



見学しよう! あきた次世代エネルギーパーク

国の認定を受けた「あきた次世代エネルギーパーク」に登録されている施設を見学しませんか。メガソーラーや風力発電施設、木質ペレット製造工場などの登録施設を、スタッフが無料で現地で見学し、解説します。

見学したい施設(26か所から選択)や見学希望人数など、詳しくは左記の受付窓口へご相談ください。申し込みは、見学希望日の7日前までです。

「あきた次世代エネルギーパーク見学」受付窓口
☎(853)7440
FAX(863)6630
Eメール ro-eymn@city.akita.jp



あなたのアイデアで秋田市を元気に！

人口減少の抑制と 地方創生のために



秋田市では今年度、人口の現状と将来の展望を示す「地方人口ビジョン」と、地方創生に向けた今後5年間の目標や施策の方向性などをまとめた「地方版総合戦略」を策定します。

この策定にあたり、人口減少を抑えるアイデア、地方を盛り上げるアイデアを募集します。あなたの思いを市政に届けてください！

募集内容▶人口減少の抑制や地方創生につながると思われるアイデア、市が取り組むべき施策・事業など

応募要件▶あなたでも。ただし匿名での提案は受け付けません

応募内容の取り扱い▶応募されたアイデアなどは、地方創生に関連のないものを除き、その概

要と市の考えかたを公表します(提案者の氏名は公表しません)。また、「地方版総合戦略」の策定に向けた、市役所内外での会議で参考資料として活用します

応募方法

所定の応募用紙(※)に氏名、連絡先、具体的な内容と理由、期待される効果や課題などを記入して、郵送またはFAX、Eメールで、7月31日(金)まで、
〒010-8560 秋田市企画調整課
☎(866)2032 FAX(866)2278
Eメール ro-plmn@city.akiita.akita.jp
※企画調整課(市役所2階)や各市民サービスセンター、または秋田市企画調整課ホームページから入手してください。

地方創生って、なあに？

「地方創生」は、日本が抱える深刻な問題である人口急減や超高齢化に伴う都市の衰退に対して、国と地方が一体になって「じごと」「ひと」の好循環を作り、「まち」を活性化しようとするものです。

国では昨年末に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(※1)」と、「まち・ひと・しごと創生総合戦略(※2)」を策定し、国・地方をあげて人口減少に歯止めをかけ、東京圏への人口集中を是正し、活力ある日本社会の維持をめざすこととしています。

※1：日本の人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する国民の認識の共有をめざすとともに、今後取り組むべき将来の方向性を提示するもの。

※2：「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」を踏まえ、今年度から平成31年度までの政策目標や施策の基本的な方向、具体的な施策をまとめたもの。

待つて…ます。

PV プロモーションビデオ 募集

テーマ▶秋田市の魅力発見！

秋田市の文化、歴史、自然、街並み、特産品、人物などの魅力を伝える「秋田市プロモーションビデオコンテスト2015」を実施します。審査により入賞したビデオ作品は、市政広報番組で放映します。

- 最優秀賞 1点
5万円分の商品券を進呈
- 優秀賞 2点
3万円分の商品券を進呈
- 入賞 5点以内
1万円分の商品券を進呈

*商品券は「あきた共通商品券」です。

応募資格▶秋田市内に在住、または市内に通勤・通学している34歳以下のかた(個人、団体問わず)。年齢の基準日は応募締切日の10月30日(金)

作品規定▶1作品3分程度の未発表作品。複数応募可

応募方法

所定の応募用紙(※)と作品を取めたDVDを郵送または持参で、10月30日(金)まで、
〒010-8560 秋田市広報広聴課
問い合わせ☎(866)2034

※広報広聴課(市役所2階)や各市民サービスセンター、または秋田市広報広聴課ホームページから入手してください。